



2年ぶり 3 回目 夏の甲子園大会



第106回全国高等学校野球選手権大会に出場が決まり、多くの地域の皆さまの寄付金や見送り、応援をしていただきました。炎の博記念堂では、パブリックビューイングで、地域の方が集まり、粘り強く戦っている選手たちを、応援していただきました。地域の皆さまありがとうございました。



有田陶器市 生徒が笑顔でおもてなし



毎年4月29日～5月5日の7日間本校の生徒が有田町内の事業所でアルバイトをします。期間中は立って仕事をこなすので、足が痛くなりますが、2日目、3日目となると生徒も慣れてきて、余裕の笑顔でおもてなししている姿が誇らしく見えました。



全国へ発信 有田陶器市ポスター

有田陶器市ポスターコンクールで、82点の公募の中から最優秀に本校の生徒が選ばれました。「少女の長い三つ編みの髪に陶磁器を編み込み長い歴史のつながりを表現」して「にぎわい」「お祭り」「わくわく」を盛り込み、観光客の方にPRできたと思います。



有田の町を飾る ウィンドウディスプレイ甲子園



有田の町中を創造する「第19回ウィンドウディスプレイ甲子園」が今年も開催されました。福岡・佐賀・長崎の高校生16チームが参加。有田町内の重要伝統的建造物群保存地区に、高校生がお店のショーウィンドウを飾り付けて彩りました。



イマリのイルミで街を彩る

自動車研究部とデザイン科がタッグを組んで企画、アイデアを話し合い、夜のイルミネーションからヒントにして深海をイメージ。そのイメージから「クラゲ」を制作。冬を彩るイベントに地域の方も魅了されたと思います。



歴史と伝統産業を知る



地域学習の日お設定を行い、有田の歴史や文化、産業を深く知ることを目的として、1年生は徒歩で町内を散策、2年生は産業について、バスで企業や店舗を見学しました。有田町の素晴らしさがわかった一日でした。



自分のデザインが町の中を走る

有田コミュニティバスに、本校デザイン科の生徒の作品が採用されました。「ありた春フェス」のイベントでコミュニティバスが新デザインでお披露目され、自分が描いたデザインが有田町内を走るのがとても嬉しいと喜んでいました。



地域歓迎 地域みらい留学生



全国から生徒を募集する事業「地域みらい留学」に、今年度も佐賀県外から3名の生徒が有工へ入学してくれました。3名には早く新しい土地での生活や、地域の方や有田の町に慣れてもらいたい気持ちを込めて歓迎食事がありました。有田の伝統料理で、おもてなしをしてくださった西山さまに感謝いたします。

地域体験 インターンシップ



夏休みに、2年生を対象としたインターンシップがありました。本年度より、希望制になり、100名以上の生徒が県内外の事業所で就業体験を行いました。生徒たちは「仕事をする」体験をしたことで自分の未来の仕事を考えるきっかけになりました。受け入れてくださった事業所さまありがとうございました。

地域交流 文化祭



文化祭の2日目は学校を公開をしました。教室を利用してバザーや展示企画をしたり、中庭では、吹奏楽部の演奏、インタクト部の復興支援の物販や食事でもできるようにおでんや、ポテトフライなど来場者の方に生徒たちは一生懸命ふるまっていました。楽しい時間が過ごせた1日でした。

実践交流 伝統工芸士による授業



セラミック科では、伝統工芸士教育事業があります。伝統工芸士の先生方の卓越した技術を目の当たりにし、初挑戦の生徒たちは不慣れながら、有田焼の伝統の技法を学び、下絵付けの線描きと濃み（ダミ）の技法で4時間かけて完成させました。技術向上に向けて頑張ります。

実践交流 小・中学校 陶芸交流授業



毎年、セラミック科2年生は、小・中学校の焼き物製の授業の指導補助に参加します。生徒たちは小・中学生の発想の豊かさに刺激を受けながら、普段学んでいる知識・技術を再確認しつつ、教える難しさを実感していました。生徒たちが楽しみにしている交流授業です。

地域活動 地域とのふれあい



インタクト部の活動の一つで子ども食堂のお手伝いをしています。地域の方や子どもたちと一緒に、野菜を切ったり、皿洗いや配膳の準備などをします。このボランティア活動を通して、地域とのつながりを大事にして自分たちができることを頑張っていきたいと思います。

伝統行事 地域の中を駆け抜ける



第77回マラソン大会において、生徒たちが、有田町から隣町を走り抜けました。その沿道では、地域の方の応援やPTA役員の方のサポートがありながら、生徒たちは男子30名、女子10名の距離を走り抜くことができました。この伝統行事を継続して実施できるよう頑張ります。

地域活動 イベントを盛り上げる



12月にアリタセラで開催された「アリタ・マシュマロ・クリスマス」のイベントに、本校の生徒が裏方で大活躍。イベントステージでは、吹奏楽部が有田にしかない「碗琴」で、きれいな音を響かせての演奏、そして、アルバイトで受付をしていたり生徒たちは、寒い中頑張ってくれました。

課題研究 観光PRに貢献



「肥前やきもの園」活性化推進協議会とのコラボ企画「窯ガチャカバー」を作成しました。窯ガチャとは、ガチャの中に小さな焼き物が入っています。すぐく評判が良くて有田の「顔」になりました。課題研究を通して、窯ガチャは有田の活性化に伴う役割になってくれました。

「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」を目指し様々な教育活動に取り組んでいます。

佐賀県立有田工業高等学校

〒844-0012 佐賀県西松浦郡有田町桑古場乙2902番地

☎0955-42-3136

Instagram

QRコード



有EHP

QRコード

